

## ダイワ/“RICI®”コモディティ・ファンド

### ロジャーズ国際コモディティ指数®について

2022年2月17日

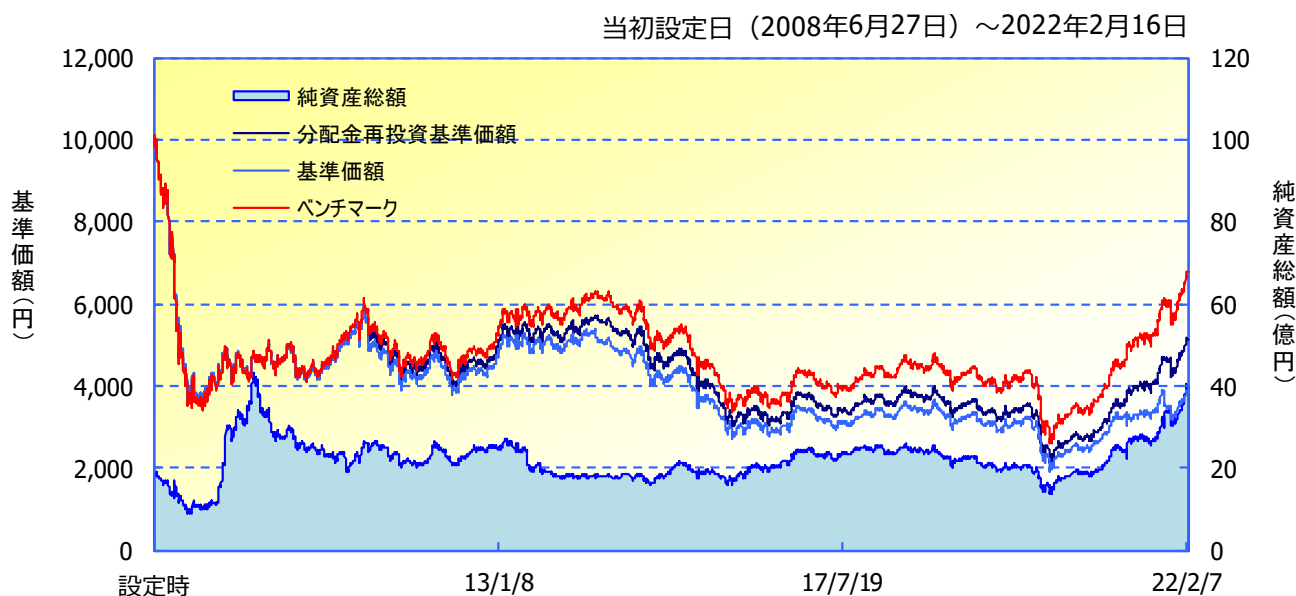
平素は、「ダイワ/“RICI®”コモディティ・ファンド」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

当ファンドでは、世界のコモディティ（商品）価格の中長期的な上昇を享受するために、「“RICI®” class A」（以下「“RICI®”ファンド クラスA」といいます。）の投資証券（米ドル建）を通じて、ロジャーズ国際コモディティ指数®（以下「RICI®」といいます。）の動き（円換算）に連動する投資成果をめざして運用を行っております。足元のインフレ圧力の高まりを受けて当ファンドの基準価額は堅調に推移しており、RICI®への注目度も高まっておりますので、今回はRICI®の特徴について説明させていただきます。

#### ■ 基準価額・純資産の推移

2022年2月16日現在

基準価額	3,860 円
純資産総額	39億円



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。  
 ※当ファンドはロジャーズ国際コモディティ指数®（円換算）をベンチマークとしておりますが、同指数を上回る運用成果を証するものではありません。  
 ※ロジャーズ国際コモディティ指数®（円換算）は、同指数（米ドル建て）を円換算し、当ファンド設定時を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。  
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

## RICI®の構成品目

RICI®の構成品目と構成比率は、ジム・ロジャーズ氏が議長を務めるRICI®委員会によって、世界の消費と流動性を基に毎年検討されます。しかし、指数の透明性、一貫性、および安定性が損なわれないよう配慮されており、頻繁に変更されることはありません。また、RICI®の構成銘柄および構成比率は一般に公開されているため、投資家にとって透明性の高い指数となっております。

## 2022年1月に公表された構成品目と構成比率

エネルギー	構成銘柄	構成比率
40.00%	原油(WTI)	15.00%
	原油(北海ブレント)	13.00%
	天然ガス	6.00%
	RBOBガソリン	3.00%
	ヒーティング・オイル	1.80%
	ガス・オイル	1.20%

産業金属	構成銘柄	構成比率
14.00%	アルミニウム	4.00%
	銅	4.00%
	鉛	2.00%
	亜鉛	2.00%
	ニッケル	1.00%
	スズ	1.00%

貴金属	構成銘柄	構成比率
11.10%	金	5.00%
	銀	4.00%
	プラチナ	1.80%
	パラジウム	0.30%

家畜	構成銘柄	構成比率
3.00%	生牛	2.00%
	豚赤身肉	1.00%

穀物	構成銘柄	構成比率
20.00%	トウモロコシ	4.75%
	大豆	3.50%
	小麦(CBOT上場)	2.75%
	大豆油	2.00%
	欧州小麦	2.00%
	小麦(CME上場)	1.00%
	菜種	1.00%
	春小麦(MGEX上場)	1.00%
	大豆粕	0.75%
	米	0.75%
	オーツ麦	0.50%

ソフト	構成銘柄	構成比率
10.00%	綿花	4.20%
	コーヒー	2.00%
	砂糖	1.00%
	白糖	1.00%
	ココア	1.00%
	オレンジジュース	0.60%
	牛乳	0.20%

その他	構成銘柄	構成比率
1.90%	ゴム	1.00%
	板材	0.90%

※上記はRICI®の構成銘柄、構成比率を示したもので、当ファンドおよび「RICI®」ファンドクラスAにおける実際の商品先物取引の構成が上記と一致することを保証するものではありません。また、RICI®の構成については、随時、銘柄の入替え、構成比率の見直しが行われます。

## ■ 品目数とエネルギーセクターの比率に特徴

上記の通り、 RICI®は2022年1月公表時点で38品目で構成されており、他の代表的なコモディティ指数と比較して数多くの商品に投資しているのが特徴です。また、エネルギーセクターの比率が比較的高く、原油価格が上昇する局面では他のコモディティ指数をアウトパフォームしやすいのも特徴です。

### 【代表的なコモディティ指数の品目数とエネルギーセクターの比率】

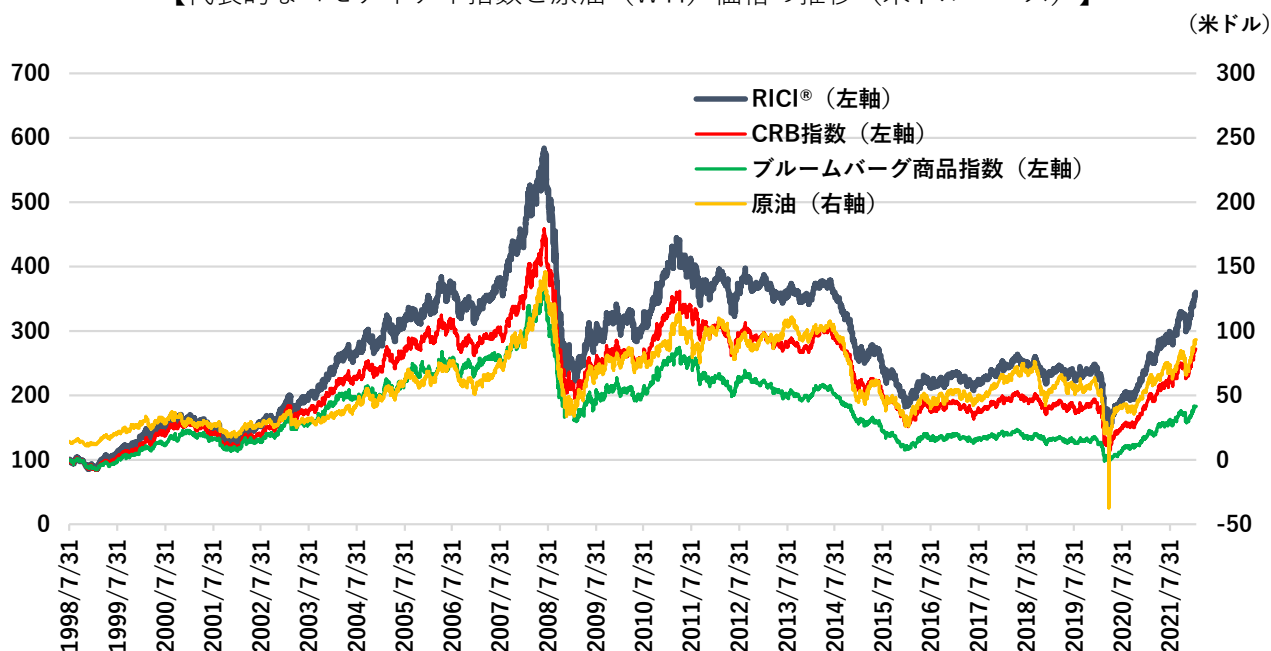
	RICI®	CRB指数	ブルームバーグ 商品指数
品目数	38	19	23
エネルギーセクター の比率	40.00%	39.00%	29.83%

※品目数とエネルギーセクターの比率は2022年1月末時点で公表されているルールベースの数値です。

## ■ 代表的なコモディティ指数と原油（WTI）価格の推移

(1998年7月31日～2022年2月13日)

### 【代表的なコモディティ指数と原油（WTI）価格の推移（米ドルベース）】



※各コモディティ指数はグラフの始点を100としてトータルリターン指数の日々のリターンデータを指数化しています。  
 ※原油はWTI原油先物の第1限月の価格を表しています。

(出所) ブルームバーグのデータを基に、大和アセットマネジメント作成

## RICI®の運用ルール

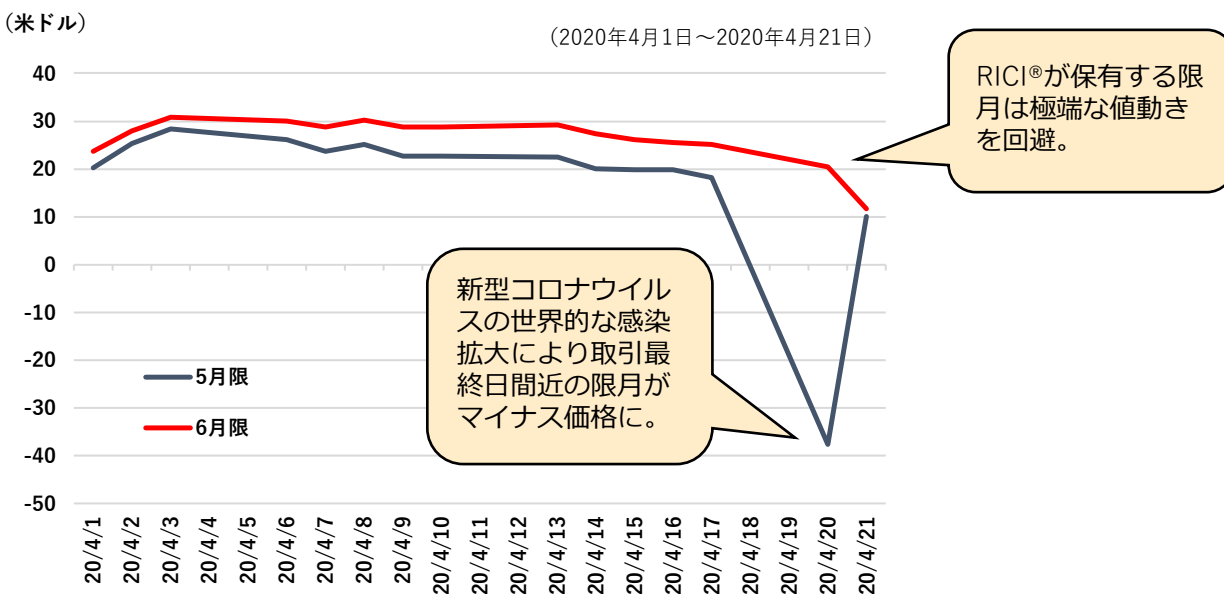
商品先物には満期があるため、満期以降も継続して保有するために銘柄の乗り換え（ロールオーバー）が必要になります。RICI®ではロールオーバーのルールが定められており、毎月月末付近に3日間に分けて指定された銘柄にロールオーバーされています。「RICI® ファンド クラスA」でもルールに則ったロールオーバーを行うことで、RICI®に連動する投資成果を目指した運用を行っております。また、取引最終日まで銘柄を保有せず余裕を持ってロールオーバーするルールになっており、取引最終日直前の極端な値動きを回避することができます。

## ロールオーバーの一例（WTI原油先物）

【RICI®のWTI原油先物ロールオーバースケジュール】

運用期間	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
投資対象限月	3月限	4月限	5月限	6月限	7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	12月限	1月限	2月限

【2020年4月のWTI原油先物（5月限、6月限）の推移】



※WTI原油先物のロールオーバースケジュールは2022年1月末時点のものです。

(出所) 下図はブルームバーグのデータを基に、大和アセットマネジメント作成

## ■ 今後の相場環境見通し

2022年に入り、インフレ圧力の上昇を受けた金融政策動向の見極めや、ウクライナをめぐる地政学リスクの高まりなどから株式市場は世界的に調整局面に入る中、コモディティ価格は堅調に推移しており、RICI®は足元で2014年来の高水準にまで上昇しています。

インフレ圧力の上昇については、FRB（米国連邦準備制度理事会）は長らく「一時的」と主張してきましたが、2021年12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）の声明文では一時的という表現を事実上撤回し、物価高への警戒感を強めています。足元では、1月米国CPI（消費者物価指数）が前年比+7.5%に加速したことに続き、1月米国PPI（生産者物価指数）の上昇など、主要インフレ指標は引き続き上振れており、市場でのインフレ警戒感は高まっています。これを受けて、FRBに対する利上げ圧力がここ数日で高まっており、市場が織り込む2022年のFRBの利上げ回数は、年初時点の3回から足元では6~7回に増加しています（1回あたりの利上げ幅を0.25%ポイントと仮定）。つまり、政策金利が現在の0-0.25%から年末には1%台後半まで引き上げられる、との市場の織り込みになっています。

このように、インフレ圧力の高まりは加速していることが足元の各種経済指標で確認されており、FRBへの利上げ圧力にもつながっていることが見て取れます。このインフレ圧力は、前述のFOMC声明の変化からも伺えるように早晩解消されるとは見込み難しく、今後も市場ではインフレ警戒感が継続するものと見込まれます。

## I ファンドの目的・特色

### ファンドの目的

- コモディティ（商品先物取引等）に投資し、信託財産の成長をめざします。

### ファンドの特色

1. コモディティ（商品先物取引等）に投資します。
  - ・世界のコモディティ（商品）価格の中長期的な上昇を享受するために、ロジャーズ国際コモディティ指数<sup>®</sup>（「RICI<sup>®</sup>」）の動き（円換算）に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。
2. 当ファンドは、以下の2本の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。
  - ・投資対象ファンド
    - ① ケイマン籍の外国証券投資法人「「RICI<sup>®</sup>」 Commodity Fund Ltd.」が発行する「「RICI<sup>®</sup>」 class A」（「RICI<sup>®</sup>」 ファンド クラスA）の投資証券（米ドル建）
    - ② 国内籍の証券投資信託「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券（円建）

「ダイワ／「RICI<sup>®</sup>」コモディティ・ファンド」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「「RICI<sup>®</sup>」 Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「「RICI<sup>®</sup>」 class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）は James Beeland Rogers、Jim Rogers<sup>®</sup> または Beeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beeland はファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。Beeland は Rogers International Commodity Index<sup>®</sup> の決定、構成、算出において大和アセットマネジメント株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beeland はファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beeland はファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers<sup>®</sup>」、「Rogers International Commodity Index<sup>®</sup>」、「Rogers International Commodity<sup>™</sup>」および「RICI<sup>®</sup>」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers<sup>®</sup> または Beeland Interests, Inc. のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

## I 投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「商品先物取引による運用に伴うリスク」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※基準価額の動きが指数と十分に連動するものではありません。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

## I ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限) <b>3.3% (税抜 3.0%)</b>	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	<b>年率 1.133% (税抜 1.03%)</b>	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
投資対象とする 投資信託証券	年率 0.7925%	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。
実質的に負担する 運用管理費用 の概算値	<b>年率 1.9255% (税込) 程度</b> (純資産総額によっては上回ることがあります。)	
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用：

**大和アセットマネジメント**

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

## 当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。



## ダイワ／“RICI®”コモディティ・ファンド 取扱い販売会社

販売会社名 (業態別、50音順) (金融商品取引業者名)		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社岩手銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第3号	○			
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第6号	○			
株式会社十八親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第3号	○			
株式会社新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○		
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○	○		
三井住友信託銀行株式会社 (委託金融商品取引業者 UBS SuMi TRUST ウェルス・マネジメント株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3283号	○		○	
池田泉州TT証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第370号	○			
いちよし証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第24号	○		○	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○		○
クレディ・スイス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第66号	○	○	○	○
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○	○		○
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○			○
ばんせい証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第148号	○			
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第50号	○			○
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○		○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○	○		
松阪証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第19号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
UBS SuMi TRUSTウェルス・マネジメント株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3233号	○	○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
リーディング証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第78号	○			
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第199号	○			

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。